



Topics **1**

中央小3年生が  
しらすクッキーを考案  
クッキーで  
町の特産品  
しらすをPR

**中** 中央小学校の3年C組は、町の魅力を伝えようと、総合的な学習の時間を使って町特産品のしらすを使ったクッキー「3Cのおかしらすクッキー」を考え、授業参観に合わせて2月16日～19日の4日間、校内のなかよしホールで販売しました。

クッキーは、魚の形をしたごま入りの生地に乾燥させたしらすをちりばめたもので、児童たちのアイデアを基に町内の菓子店「石間舗」が協力し製造包装には、児童一人一人がデザインした26種類のラベルシールを貼り付けました。児童たちは、手作りの看板や折り紙チェーンなどでホールを飾り付け、販売当日は、「壊れやすいので注意して」「賞味期限は3月2日です」などと案内しながら、予約していた保護者に販売しました。ホールでは、クッキーができるまでの経緯や、踊りながらしらすソングを歌う児童たちの動画も紹介され、クッキーを食べた保護者は「ごまとしらすが香ばしい」「やみつきになる味」と笑顔で話していました。

期間中に購入できなかった人や子どもたちから多くの要望を受けた石間舗ではクッキーを追加して製造し、3月末までをめぐりに店頭で販売しています。



クラスみんなの気持ち  
がこもった自信作です!

思わず手に取れたくなる  
ように形やデザインを  
みんなで考えました。

かわい形としらすを  
いっぱい使ったところが  
ポイントです。

たくさんの人に吉田町を  
大大好きになってま  
くって作りました。

すごくおいしいクッキー  
です。食べたみんな  
笑顔になる味!

たくさんの人が買って  
くれてうれしかったです。